



いしおか

6・1

No. 40



まちなかの登録文化財

久松商店

石岡市国府三

中町通りにある、木造二階建ての建物。正面外壁は、ドイツ下見板張りの看板建築。この建物は、昭和5年頃の建築で、石岡の大火以降の店舗再建に広く採用された建築様式です。

提供：石岡まちづくりアカデミーⅢ

主な内容

● 特集 少子化対策・子育て支援事業 P2～P3
安心して産み育てられるまちを目指して

● 6月8日 人権相談所を開設 P6

● 忘れずに！

● ねんりんピック P17

● 2・3月の入札結果 P15

安心して産み育てられる

まちを目標して

石岡市では、4月から子育て環境の整備や保護者負担の軽減を国、県などの機関と一体となつてすすめ、総合的に子育てしやすい環境づくりを目指しています。そして、赤ちゃんから中学校卒業まで、一貫した子育て支援を行い、未来を担う子どもたちを健全に育てられるまちづくりを進めます。



子供のそばには笑顔がいっぱい

我が国の合計特殊出生率[※]は低下の一途をたどっています。昭和49年にはそのときの人口を維持するために必要な「2・08」を下回り、平成15年には「1・29」まで落ち込みました。石岡市でも、総人口が増加傾向にあった、昭和60年から平成12年までの15年間で年少人口（0～14歳）は25・9%減少し、少子化が進んでいることがわかります。少子化の原因としては、これまで主な要因とされてきた「晩婚化・未婚化」に加え、「夫婦の出生力の低下」が指摘されています。その背景として結婚や出産に対する価値観の変化、子育てに対する負担感の増大、仕事と子育てを両立できる環境整備の遅れなどがあげられています。一方、少子化がもたらす

影響を考えてみると、社会保障負担の増加や労働力の減少などの経済的影響のほか、子どものコミュニケーション能力の衰退や社会性の発達、自立への影響、地域コミュニティの活力の低下など、子どもが少なくなることによる社会的な影響も大きいと考えられています。

今月号では、4月から新たに始まった少子化対策・子育て支援事業の概要についてお知らせします。

※人口統計上の数値で、一人の女性が一生の間に産むであろう子どもの数を表しています。

3人目の子から 保育料は無料に

昨年、県が実施した子育て世帯へのアンケート結果では、子どもは理想として3人欲しいが、経済的負担などの理由から現実的には二人までしか産めないとの回答が多くありました。また行政からの子育て支援策として要望が高いのは、児童手当の拡充や保育料の軽減でした。これらを受け4月から、第3子以降の保育料の無料化（所得制限あり）または1万円を限度

に助成を行います。また、幼稚園児についても、市立幼稚園の授業料月額5,000円を限度に助成されます。この制度により、第3子以降の子どもをもつ世帯の経済的負担の軽減を図り、保護者が産み育てやすい環境づくりを積極的に進めます。

児童手当3歳未満 は1万円に

小学校6年生までの児童を養育している方に、支給される児童手当が拡充されました。

3歳未満の児童手当の額が平成19年4月分から第1子と第2子について一律1万円支給されます。児童手当は、子育てに必要な費用の一部を支給することで養育者の生活が安定し、児童の健やかな成長を支援する制度です。

こんにちは 赤ちゃん事業

生後間もない乳児のいる家庭の母親は、出産時の疲労や、新たな育児など、心身の変調が起りやすい状況にあります。

また、核家族化が進み両親とも育児の知識や経験が乏しく、周囲からの支援も受けられない

のが現状です。そこで、生後4か月までの乳児がいる家庭には保健師の訪問があり、

① 様々な不安や悩みを聴き、子育て支援の情報を提供してくれます。

② 母子の心身の状況や養育環境などを聴いて助言を行い、支援の必要な家庭では適切なサービスが受けられます。

この訪問が乳児を持つ家庭と、地域社会をつなぐ最初の機会となり、乳児家庭の孤立化防止と、乳児が健やかに成長できる環境づくりを進めます。

出産育児一時金が医療機関へ支払えます

4月から、被保険者（世帯主）の申請により、出産育児一時金35万円を限度に、国民健康保険から直接医療機関へ出産費用として支払うことができるようになります。また、その費用が35万円に満たない場合は、差額分が被保険者の口座に振り込まれます。（ただし国保税の未納がない世帯に限られます）

これまででは石岡市国民健康保険の被保険者が出産をした場合、30万円から40万円程度の出産費用を一度医療機関に支払



い、その後申請により出産育児一時金35万円が支払われていました。この制度は、国が進めている少子化対策の一環として出産時の被保険者の負担を少しでも軽減しようとするものです。

なお、この申請は出産予定日の1か月前から可能です。

医療費助成制度の拡大

市では現在、市内に住んでいる国民健康保険または、社会保険の加入者で未就学児の方が医療を適切に受けられるよう自己負担相当額の一部を助成しています。（所得制限あり）

さらに、今年度10月からは保護者の経済的負担を軽減するため病气やケガなどで子供が入院

した場合、これまで未就学児に限り助成が受けられていた入院時の保険診療分の医療費助成が小中学生までに拡大されます。

不妊治療費の一部が補助

子どもが欲しいと望んでいても子どもに恵まれず、不妊治療を受けている夫婦は、治療費の一部が助成されます。

■対象となる治療
体外受精、顕微授精（以後特定不妊治療という）
※やむを得ず、治療を中断した場合でも助成が受けられます。

■助成内容
1年度あたり5万円を限度に通算5年間受けられます。
（平成19年度治療開始日から）

■対象者
次の4つの要件に該当している方が対象です。

- ① 法律上の婚姻をしている夫婦で、夫又は妻のいずれかが市内に一年以上住所がある方
- ② 特定不妊治療以外では妊娠の見込みが極めて低いと医師に診断された方
- ③ 茨城県不妊治療費補助事業の交付決定を受けている方
- ④ 夫及び妻の前年（1月から5

月までの申請については前々年の所得の合計額が730万円未満の方

放課後児童対策の充実

働く女性が増え、核家族が進むなかで、共働き家庭や母子・父子家庭などの子どもたちは放課後や夏休みなどには、親が仕事をしているため子どもだけで過ごすこととなります。このような子どもたちを毎日の放課後（学校休業日は一日）預かる仕組みが学童保育です。「働くことと子育てを両立したい」との願いから、「私たちの地域にも安心して子どもを預けられ



る学童保育がほしい」という要請を受けて、今年度から、市内3か所の小学校（瓦会・小桜・三村小学校）で新たに学童保育が始まり、市内15の学校で学童保育が行われます。

また、すべての児童を対象とした放課後子供教室も、吉生小学校をモデル校として始まりま

す。これらにより子どもたちの安全が守られ、保護者が安心して働けるようになります。

この他にも

- ① 保育所の待機児童解消を図るための保育士の増員
- ② 働く保護者からの要望が高い、保育所に看護師などを配置し通所中の子どもの病気に対応する病児・病後児保育（自園別志）にも取り組みます。

このように、石岡市では国や県などと連携を図り、総合的に少子化対策に取り組み、幅広い年齢にわたる子育て支援を行い、未来を担う子どもたちを安心して産み育てられるまちづくりを進めます。

問い合わせ

市役所 秘書広聴課

☎23・1111（内212）

まちの 話題 できごと

8000人の太公望が集合 ―高浜釣大会―

4月15日、第38回茨城県高浜釣大会が、春の暖かな陽光のもと高浜商栄会・石岡市観光協会などの主催により開催されました。朝早くから、市内外の太公望約8000人が参加し、J.R高浜駅周辺の恋瀬川流域で大物のコイやフナを狙って腕を競い合いました。

入賞者は次のとおりです。
 県知事賞 近藤三郎（小美玉市）
 石岡市長賞 藤城佳一（石岡市）
 県議会議長賞 谷田部信明（石岡市）
 市議会議長賞 薄井敏博（日立市）
 県観光物産協協会会長賞 谷田部文夫（小美玉市）

市観光協協会会長賞 小池 豊（石岡市）
 市教育長賞 鈴木文男（石岡市）
 商工会議所会頭賞 佐々木甲子（石岡市）
 八郷商工会会長賞 小池佳奈（石岡市）
 大型賞 越渡安夫（かすみがうら市）
 最多賞 和泉田喜市（越谷市）
 へら大型賞 佐久 勝（小美玉市）
 商店会連合会会長賞 小宅稲寿（石岡市）
 高浜商栄会会長賞 井坂雄一（小美玉市）
 石岡駅長賞 中沢好誉（石岡市）
 茨城新聞社長賞 名畑 一（石岡市）



▲早朝から大物を狙う参加者

19小学校に759人の 新入学児童



4月9日、市内の小学校19校で入学式が行われ、759人の新入学児童が入学しました。小桜小学校でも、満開のさくらのもと第61回入学式が行われ

ました。今年度入学したのは、男子9人、女子5人、あわせて14人の児童です。

色とりどりの花で飾られた体育館に、担任の岡本先生に引率されたびかびかの一年生が、入場すると、市長をはじめ多くの来賓や、保護者、先生、在校生の温かい拍手が新入生を包み込みました。

岡野眞理校長から新一年生に「①大きな声であいさつしましょう。②お友だちと仲良く外で遊びましょう。③先生の目を見てお話を聴きましょう」と3つのお願いがありました。



両陛下お手まきの種子から育てた苗木を 風土記の丘とフラワーパークに記念植樹

平成17年6月潮来市で開催された「全国植樹祭」において天皇皇后両陛下がお手まきになられた種子を、県林業センターで育てていました。このたび移植できる大きくなり、石岡市にはスギ（少花粉性）2本、ケヤキ2本、ヤマザクラ1本が「みどりの月間」にあわせ、県から配布されました。

市では、常陸風土記の丘にスギ1本とヤマザクラ1本を、県フラワーパークにスギ1本とケヤキ2本を植えることにしまし

た。4月23日に、常陸風土記の丘の会津民家脇にヤマザクラの木を横田凱夫市長、市観光協会大和田達郎会長、つくばね森林組合木崎眞組合長の3人で記念植樹しました。

横田市長は「両陛下お手まきの種子から育てられた苗木、きちんと管理して大切に育てていきたい」と話していました。

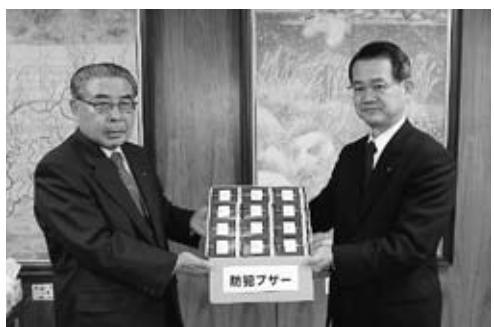
花まつり大いに賑わう

4月8日、府中五丁目の国分寺境内において、花まつりが開かれました。花まつりは、お釈迦様しゆきさまの誕生をお祝いするもので、今年も桜が満開のなか、菓師堂の前では幅広い年齢層の参拝客が列を作り、お釈迦様に次々と甘茶をかけている姿が見られました。イベント広場で行われたびっくり市では、甘酒の無料配布や国分町青年会によるバザーなどが行なわれました。また、特設ステージでは、府中中学校の吹奏楽部やMACH I YABANDによる演奏・国分はやしの実演などが行われ、大勢の見物客で大盛況でした。



▲お釈迦様に甘茶をかけているようす

子どもの安全を守る防犯ブザー寄贈



▲石岡支店長から防犯ブザーを受け取る横田市長

4月3日、(株)常陽銀行石岡支店から市へ、防犯ブザー780個が寄贈されました。常陽銀行では、犯罪の被害から子どもたちを守るために、平成17年度から防犯ブザーを寄贈しています。白い小さな防犯ブザーは、ピンを抜くと大きな音が出るばかりでなく、小さなライトがついている優れものです。寄贈されたブザーは4月から市内の小学校に入学する子どもたちに配られ、登下校時の安全を守ります。



▲橋本名誉会長に選手宣誓する宮田選手

パラグライダーディングワールドカップ

パラグライダーディングワールドカップ茨城2007が、石岡市・桜川市にまたがる足尾山系で4月8日から14日までの7日間にわたり、世界22か国の代表127人が参加し、熱戦が繰り広げられました。

公式競技が始まる前日の7日には国民宿舎つくばねで開会式・ウェルカムパーティーが行われました。開会式では、名誉会長の橋本昌茨城県知事や名誉副会長の横田石岡市長・中田桜川市長などが、選手に激励の言葉や歓迎のあいさつを行いました。引き続き行われたウェルカムパーティーで、片野の排欄は



やしなどが披露されると、日本の古典文化を目的にしたりした選手たちからは、たくさんの拍手や歓声が寄せられました。

8日から始まった公式競技では、大会5日目に福島県白河市までの約100kmにおよぶクロスントリーコースが設定され、ゴールの横岡には8人が、90km地点にも30人近くの選手がゴールすることができました。

また、大会期間中には、パラグライダーの無料体験会や地域情報コーナーが設置され、石岡市観光協会などが出店し、観光土産品などの販売も行われ、全国から集まった多くの観戦者にも、石岡市を大いにアピールしました。

ロータリークラブの研究交換プログラムでアメリカから表敬訪問



▲市長を表敬訪問した皆さん

4月13日、ロータリークラブの「研究プログラム交換制度(通称GSEプログラム)」により来日している、アメリカオハイオ州研究チームリーダーのジョン・ウッズさんと、メンバーのジェフリー・アームセンさんが、石岡市長を表敬訪問しました。

ロータリークラブは、社会的な奉仕や国際親善を目的とした世界規模の団体であり、二人は二つの国際ロータリー間の文化的・職業的交流を目的として実施された「国際交流プログラム」により来日し、約1か月間滞在します。

自衛官募集相談員 に 8 人が委嘱

自衛官を目指す方へのアドバイスや情報提供などにおいて重要な役割を担う自衛官募集相談員の委嘱状交付式が、4月26日市役所で行われました。

今後、8人の方が相談員として活動します。気軽にご相談ください。

相談員	住 所	電話番号
柴山 孝吉	石岡 3443 番地	23-7526
鈴木 文男	山崎 3088 番地	46-4347
渡邊 雅雄	小幡 1086 番地	42-3528
平野 幸雄	柿岡 3506 番地 7	44-0580
岡田 弘昭	府中一丁目 2 番 4 号	23-5298
狩谷 茂	石川 180 番地	26-2201
岡崎 敏	北府中一丁目 13 番 32 号	23-1716
比企美恵子	小埜 887 番地	43-2234



6月8日人権相談所を開設

人権問題にかかわることについて、人権擁護委員が相談に応じます。

日時 6月8日(金) 午前10時～午後3時

会場 石岡市中央公民館

問い合わせ 市役所 秘書広聴課

☎ 23-1111 (内 212)

青木 祥太 ☎ 43-2932 (大増)

大塚 郁郎 ☎ 22-6437 (国府二)

綿引美恵子 ☎ 44-0472 (片野)

額賀 蜜 ☎ 23-2484 (根当)

曾根田隆光 ☎ 24-1571 (国府五)

長谷川 清 ☎ 23-5792 (府中二)

鈴木 央 ☎ 43-0551 (下林)

★現在活動されている人権擁護委員は、次の方々です。

も受け付けております。相談は無料です。秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。



青木 祥太 さん
との「めごと」など様々な問題でお困りの方の相談を、いつで



鈴木 央 さん
「近隣め」や「家庭内

人権擁護委員は、住民の人権が侵されることのないよう常に注意を払ったり、人権の大切さについて理解を深めてもらうための活動を行います。「いじめ」や「家庭内

わたしのまちの人権擁護委員さん

4月1日付けで、鈴木 央さん、青木 祥太さんが、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

わたしのまちの交通安全

平成 18 年 年間交通安全県民運動模範推進者に 4 人が表彰



平成 18 年中、特に積極的に交通安全活動を実践した方々を対象に、褒賞を実施しました。

今回は、4人の方が受賞しました。

◇受賞者

櫻井正男さん (写真左)

竹松和子さん (写真左から 2 番目)

野村正一さん (写真右)

吉川 勇さん (写真右上) (※順不同)

市農業委員に田能清太郎さん



茨城県みなみ共済組合推薦により、4月1日付けで田能清太郎さん(若宮一丁目)が、農業委員に選任されました。

農業委員は、優良農地の確保や農業の担い手の育成、支援などを行います。

問い合わせ 八郷総合支所 農業委員会事務局

☎ 43-1111 (内 1325)

がんばってま〜す

石岡市ボランティア連絡協議会
—— あんずの会 ——

今月は、老人施設等で舞踊・演歌などの芸能を通してボランティア活動をされている「あんずの会」をご紹介します。旭台会館での総会終了後、サークル長の藤岡孝さんと会員の皆さんにお話を伺いました。



◆もとは二つの会でした

平成17年4月に「松美の会」が会員5人で、また7月には「あんずの会」が会員12人でそれぞれにボランティア連絡協議会に加入し、活動を開始しました。その後、活動するのに人数が少ないとの理由で、同様の活動をしていく二つの会が一緒になって、平成18年4月に新生「あんずの会」が発足しました。

サークル長の藤岡さんは、以前勤めていた病院で「入院患者に舞踊を披露して欲しい」と頼まれました。その時、舞踊を見て喜んでくれる様子を目の当たりにして「こんな活動もあるんだなあ」と思い、このことが後日この活動を始めるきっかけとなりました。

現在、会員13人。ほとんどが女性の会員です。活動は月1〜2回ほど。高齢者福祉施設などを訪問し、舞踊や演歌などを披露しています。会員はもとも舞踊の会「藤岩会」の会員であり、その特技を活かしてのボランティア活動です。舞踊の練習は、毎週1回必ずしています。

◆舞踊は股旅物・着物は派手が人気

自分たちの決して上手くない舞踊でも、それを見てお年寄りの方は、涙を流して喜んでくれます。それを見ると、本当に感激します。

「また来てね」といって握った手を

離してくれないこともあります。その手がとても暖かいんです。「今度いつ来てくれる?」という問いに、すぐに答えられないのが、辛いです。お年寄りの方は、日にちをいうとその日を楽しみに待っていてくれるので、はつきりと決まっていけないことは言えないんです。

また、着物は派手なほど喜んでくれます。着物をさわりながら「綺麗ねえ」と嬉しそうです。自前の着物を褒められて私たちも嬉しくなります。また、お年寄りの方は、舞踊を喜んで見られます。その中でも、股旅物が一番人気です。

活動をしていて、大変だと思ったことは一度もありません。ただ、車を運転できる会員が少ないので、移動のことで活動が思うようにできないのが、とても残念です。



▲揃いの着物と扇子を持って、踊りを披露します



▲ボランティア活動で訪問した施設の前で「ハイ、チーズ!」

私たちの活動の源は、お年寄りの方の『笑顔』と『ありがとう』のことはです。

自分たちの好きなことをすることが、ボランティア活動になり、お年寄りの方に喜んでもらえる……。やりがいを感じます。

◆みんなが楽しめる活動を

今、入所者の方たちばかりでなく、介護をしている方もみんなが、歌ったり踊ったり楽しみながらリハビリや息抜きのできるような活動をしたと考えています。そのために、私たちも勉強しなければならぬと思います。

また、移動の問題もなんとか解決して、月2回以上の活動ができるよう努力していきたいです。

決められた時間のなかで、参加した皆さんに楽しいひとときを過ごしていただき、自分たちも一緒に楽しめたらいいですね。

情報 ネットワーク

募集

- 石岡市役所 ☎ 23 - 1111
- 八郷総合支所 ☎ 43 - 1111
- 石岡消防署 ☎ 23 - 0119
- 八郷消防署 ☎ 43 - 6491
- 火災情報 ☎ 24 - 1818
- テレホンサービス ☎ 0800 - 800 - 7766

「歴史探訪講座」の受講生募集

中央公民館では、平成19年度前期館外研修「歴史探訪講座」の受講生を募集します。皆様の参加をお待ちしています。

日時 7月8日(日) 午前8時～午後5時30分(予定)
行き先 千葉県方面 国立歴史民俗博物館、伊能忠敬記念館・旧宅など(福祉バス利用)
参加費 3000円(昼食込み)
定員 30名(定員を超えた場合は抽選となります)
対象者 市内在住の方、または市内に通勤している方
申込締切 6月16日(土) 午後5時まで ※月曜日は休館日のため受付できません。

県政ふれあいバス参加者募集

県では、県の施設などを見学し、県政への理解や親しみをもってもらう目的で「県政ふれあいバス」を実施します。皆さん、気軽に参加ください。
〈親子ふれあいコースC〉
実施日 8月16日(木)
見学先 県庁、防災センター、県警察本部
定員 30名(定員を超えた場合は抽選となります)
申込締切 7月13日(金)
バス乗降場所 石岡市役所・土

浦合同庁舎 ※親子コースの他にも一般向けコースなどがあります。
対象者 県内に住む小中学生とその保護者
参加費 無料
申込方法 官製往復ハガキに、①希望コース②希望乗降場所③住所④氏名⑤年齢⑥性別⑦電話番号⑧職業または学年を記入して申し込みください。(当日の消印有効)
※1枚のハガキで4名まで申し込みできます。同一コースに複数枚の申し込みはできません。
申し込み・問い合わせ 県南地方総合事務所 県民生活課 〒300-0005 土浦市真鍋5-17-26 ☎029-822-7026

「石岡一高開放講座」受講生募集

石岡一高では、学校を開放して地域住民とのふれあい学習を推進するため、講座を実施します。ふるってご参加ください。
◆草花・果樹講座
・草花コース
日時 6月23日(土)、9月22日(土) 午前9時～正午まで
内容 さし木について・草花の

種まき方法など
・果樹コース
日時 7月8日(日)、9月1日(土) 午前9時～正午まで
内容 ブドウの摘房・夏せん定方法、果樹の糖度測定・試食など
参加費 草花コースは実費、果樹コースは無料(作業のできる服を持参ください)
場所 石岡一高第一農場
定員 どちらの講座も15名まで
◆味噌づくり講習会
日時 6月16日(土)、17日(日) 午前9時～午後4時まで
場所 石岡一高加工室
内容 地元産の大豆・米を使用し、麹こうじづくりから味噌づくりをします。
参加費 実費負担(帽子、マスク、エプロン、ゴム手袋、昼食などを持参ください)
定員 13名
申込方法 電話またはファックスで申し込みください。なお、受付開始は6月5日(火) 午前8時30分からで、締め切りは6月8日(金) 午後5時となります。
申し込み・問い合わせ 石岡第一高等学校開放講座係 ☎22-4135 ☎22-6289

甲種防火管理者資格取得講習会

日時 7月4日(水)・5日(木) 午前9時～午後4時30分
会場 石岡市中央公民館
受講料 4500円
※申し込み後は受講料の返金はいたしません。
受付期間 6月20日(水)・21日(木)の2日間 午前9時～午後4時30分まで
定員 60名(定員になり次第締め切ります)

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、消防本部予防課まで受講料を添えて申し込みください。申込用紙は、最寄りの消防署にあります。または、消防本部ホームページでダウンロードできます。
申し込み・問い合わせ 石岡市消防本部予防課 ☎27-6125

小学生から高校生のための夏休み海外派遣

文部科学省所管の(財)国際青少年研修協会では、体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に次の事業を実施します。ぜひ、参加ください。

内容 ホームステイ・ボラン
ティア・文化交流・学校体験・
英語研修・野外活動など

派遣先 米国・英国・豪州・カ
ナダ・シンガポール・サイパン・
フィジー・韓国・中国

対象者 小学校3年生～高校3
年生まで

参加費 16万5千円～49万8千
円（共通経費は別途）

締め切り 6月8日・20日
※事業により参加費と締め切り
日が異なります。

申し込み・問い合わせ
（財）国際青少年研修協会

〒160-0004 東京都新
宿区四谷2-11 大村ビル3階

☎03-33359-8421
FAX 03-33354-2207

その他

個人事業税の納税は 8月31日まで！

個人で事業を行っている方に
納税していただく、個人事業税
（第1期分）の納期限は8月31
日です。

県税事務所または最寄りの金
融機関（銀行・郵便局・信用金
庫など）で、納期限までに必ず

納税してください。

問い合わせ 土浦県事務所

☎029-822-7205

歯の何でも電話相談

県保険医協会では、6月10日
に15回目の「歯の何でも電話相
談」を開設します。歯の悩みや
質問を歯科医師が無料で受け付
けます。気軽にお電話ください。

開設日時 6月10日（日）
午後2時～5時

受付電話

☎029-823-7930

☎029-835-0737

講演会『七カ国語を 話す、日常がある』

多言語の自然習得活動と多國
間交流の実践から得た様々な実
例と「ことばの自然習得」のメ
カニズムを多言語活動体験者が
わかりやすくお話しします。

日時・場所

①6月15日（金）

午前10時30分～午後0時30分
旭台会館

②6月16日（土）

午前10時30分～午後0時30分
石岡市民会館 会議室

入場料 無料

託児 あり（要予約）

問い合わせ 言語交流研究所

ヒッポファミリークラブ

☎0120-557-761

高齢者の集い（敬老 会）が開催されます

市では、市社会福祉協議会と
連携をとりながら地区単位で高
齢者の集い（敬老会）を毎年実
施しています。本年度も例年と
おり実施します。

対象者は、昭和8年3月31日
以前に生まれた75歳以上の方に
なりますので、ご理解のほどよ
ろしくお願いします。

問い合わせ 市役所高齢福祉課

☎23-1111（内153）

市長と語ろう

さまざまな事柄について、直接市長と話し合いませ
んか。どうぞ、お気軽にお申し込みください。

■日時 7月26日（木）午前10時～正午
1組20分以内（4組まで）

■場所 市役所2階 市長公室

■対象者 市内に在住・通勤・通学する個人、グループ

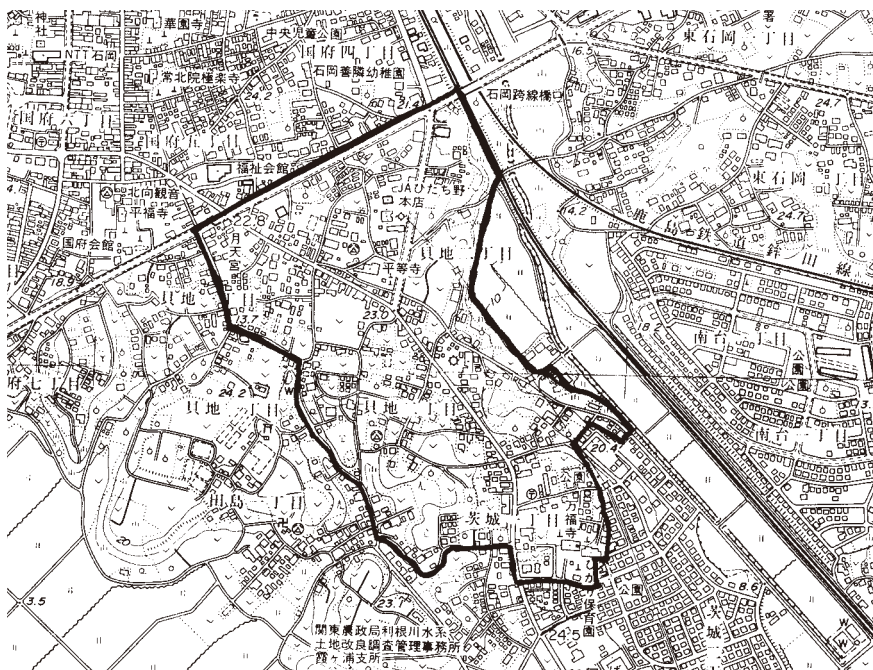
■申込締切 6月29日（金）

■申し込み・問い合わせ

市役所 秘書広聴課 ☎23-1111（内211）

※公務の都合上、日程が変更・中止となる場合があります。

平成19年度地籍調査事業のお知らせ



▲地籍調査実施区域 貝地I地区

今年度は『貝地I地区』として地図の太線の範囲（貝地一・二丁
目、茨城一丁目、田島二丁目）を調査対象とします。国土
調査法に基づいて測量を行い、現地と一致する正確な地図（地籍図）
簿冊（地籍簿）を作成します。

※土地の境界立ち会いを行う場合には、事前に文書にて通知いたします。

問い合わせ 経済部地籍調査推進室

☎23-1111（内486・487）




スポーツ情報

石岡運動公園 ☎ 26-7210

八郷総合運動公園 ☎ 43-6884

結果

全国体操小学生大会で金賞を受賞

3月27日に大洗町文化センターで開催された「第7回全国体操小学生大会」に、茨城県代表として主に市内の小生で構成する「WINDS新体操クラブ」チームが出場しました。この大会は、体操の普及発展を目指し、併せて児童の健全育成

を図ることを目的に開催されました。同チームは、全国からエントリーした20チームのうち、団体体操の部において、最高10点満点中、9・8点の最高点を獲得して、見事金賞を受賞しました。

今後の活躍が期待されます。

★「WINDS新体操クラブ」チームメンバー

川崎 華奈(下吉野小6年)
佐藤 そら(石岡小5年)

柿岡小が文部科学大臣賞を受賞



4月23日、柿岡小学校が文部科学省から「読書活動優秀実践校」として表彰されました。

柿岡小では、16年度から国語科と読書活動を関連つけて学習したり、朝の15分間読書、移動学級文庫など様々な方法で読書活動を実践しており、その成果が認められたものです。

市塚 校長は「今回の表彰を励みに、ますます読書活動を進めていきたい」と笑顔で語っていました。



今泉あずさ(杉並小5年)
金礪琴里(南小4年)
石井 愛美(高浜小4年)
宮本 怜奈(杉並小4年)

※学年は、大会当時のもの。

福祉相撲号がやって来た!

このほど石岡市特別養護老人ホームのぞみへ、NHK厚生文化事業団から福祉車両「福祉相撲号」が贈られました。福祉相撲号は、2月に開かれた「第40回NHK福祉大相撲」の純益により全国の福祉施設に贈られているもので、今回は、全国10の施設に贈られました。

特別養護老人ホームのぞみで



は、寄贈された福祉車両を施設利用者の地域交流や通院時などの送迎に活用しています。

ゲートボール4月の結果

*4月5日 第28回湖北総合ゲートボール親善大会

会場 鹿嶋市津智城址公園

優勝 栄松チーム

準優勝 あげぼのチーム

三位 石岡城南チーム

*4月20日 第52回常陸野ゲートボール親善大会

会場 石岡鹿の子健康広場

優勝 鹿の子チーム

準優勝 城南ランドムチーム

*4月21日 石岡市ゲートボール月例大会

会場 石岡鹿の子健康広場

優勝 あげぼのチーム

準優勝 染谷チーム

犬・猫の避妊、去勢手術助成のお知らせ

県獣医師会では、動物愛護事業の一環として、愛犬・愛猫の避妊、去勢手術の助成事業を実施していますので、ご希望の方は応募ください。

応募期間 6月1日～(先着850頭終了まで)

申し込み・問い合わせ (社)茨城県獣医師会 ☎ 029・241・6242

「土砂災害警戒情報」を発表

6月1日から「土砂災害警戒情報」が発表されます。

この「土砂災害警戒情報」は、大雨警戒が発表された後、大雨による土砂災害発生危険度が高まったとき、茨城県と水戸地方気象台が共同して発表する情報です。市町村単位で、テレビやラジオを通して伝えられますので、防災活動や自主避難の判断にご利用ください。

問い合わせ

- ・水戸地方気象台技術課 ☎ 029・224・1105
- ・県土木部河川課ダム砂防室 ☎ 029・301・4480
- ・市役所総務課 ☎ 23・1111(内255)

忘れずに！ 児童手当の現況届

現在、児童手当を受けているすべての方は、毎年6月中旬に「児童手当現況届」を提出しなければなりません。

この届は、毎年6月1日における状況を記載し、児童手当などを引き続き受け取る要件があるかどうかを確認するためのものです。届出に必要な書類は6月中旬ごろ郵送いたします。

この届の提出がないと、6月分以降の手当は提出があるまで支給されませんので、ご注意ください。

提出期間 6月20日(水)～6月29日(金)
*土・日曜日は除く

時間 午前9時～11時30分
午後1時～4時

提出場所 市役所4階 第3会議室または、八郷総合支所1階 市民窓口課(5番窓口)

※小学校終了前の児童を養育している児童手当をまだ受けてない方で、平成18年中の所得が表の限度額内の方は、ごども福祉課または支所市民窓口課で手続きをしてください。

お問い合わせ 市役所 ごとども福祉課
☎23・1111(内159・163)

平成19年度児童手当所得制限限度額

扶養親族等の数	児童手当 (国民年金加入者または 年金未加入者の限度額)	特例給付 (厚生年金等加入者の 限度額)
0人	460万円	532万円
1人	498万円	570万円
2人	536万円	608万円
3人	574万円	646万円
4人	612万円	684万円
5人	650万円	722万円

*所得とは、市県民税の総所得金額から、社会保険料控除等に相当する額として一律8万円を控除した額です。

*老人扶養親族がある場合には、上記所得額に1人につき6万円を加算した金額が限度額となります。

木造住宅耐震診断士の 診断が受けられます

大地震による家屋の倒壊から生命を守るため、あなたも家の耐震診断を受けてみませんか？ 市では、「木造住宅耐震診断士」の派遣事業を行っています。対象となる住宅

- ①昭和56年3月31日以前に建築確認を受けて建築された二戸建て木造住宅で、階数が2階以下のもの
 - ②店舗併用住宅等の場合は、面積の半分以上が住宅として使われているもの
- ※枠組壁工法、丸太組工法、プレハブ工法などの特殊な工法により建築されていないものに限ります。石岡地区での昭和

26年以前、八郷地区での平成4年以前の工事は建築確認は不要です。

診断士の派遣を受けられる方 ①または

②の所有者で、税金の滞納の無い方
申込方法 建築指導課・総合支所道路建設課に直接申し込みください。申込書はそれぞれの課で配布しています。また、ホームページでもダウンロードできます。

受付期間 6月8日(金)～29日(金)まで(20戸に達しない場合は延長します)
お問い合わせ 市役所建築指導課
☎23・1111(内263)

※悪質な業者による勧誘にご注意ください。市が訪問や電話で耐震診断の勧誘を行うことはありません。



総務省統計局からのお願い 労働力調査のお知らせ

「労働力調査」は、法律で定められた統計調査で、我が国の就業の状況を調べる調査です。就業者数、完全失業者数、完全失業率などの動向が明らかにされ、経済対策や雇用失業対策に役立てられます。

8月から柿岡地区の一部で「労働力調査」が実施されます。知事から委嘱された調査員が、調査対象地区内の各世帯に名簿づくりのために伺います。この名簿をもとに調査世帯を選ぶこととなります。

労働力調査の内容を他に漏らすことや目的外に使用することは固く禁じられていますので、調査にご協力いただいた世帯に迷惑がかかることはありません。ご協力をよろしくお願いたします。

【問い合わせ】茨城県 企画部統計課人口労働担当
☎029・301・2649

ルームぞうり作り教室

これからの季節にピッタリのルームぞうりをみんなで作ろう！なんと、タオル4枚またはTシャツ3枚でぞうりが出来ちゃうという優れもので、とってもエコロジーです！

日時 ①タオルでぞうり 6/30・7/7 土曜日 全2回

②Tシャツでぞうり 7/15・7/22 日曜日 全2回

どちらも午前10時～正午まで

定員 15名(定員になり次第締め切ります)

費用 無料(タオル4枚またはTシャツ3枚は各自持参)

申込期間 6月8日(金)から ※月曜日は休館です

申込方法 電話で申し込みください

申し込み・問い合わせ ふれあいの里石岡 ひまわりの館

☎35-1126 FAX35-1131

保健センターだより

● 問い合わせ 石岡保健センター ☎ 24-1386 / 八郷保健センター ☎ 43-6655

★石岡地区総合健診



健診日	6月21日(木)・6月22日(金)
健診開始時間	午前7時～9時
会場	石岡保健センター
申込期間	6月4日(月)～6月8日(金)
40歳以上 項目負担金 *70歳以上無料	胸部レントゲン：300円 基本健康診査(※)：2,000円 胃がん：1,000円 大腸がん：500円 前立腺がん：600円(50歳以上男性) 肝炎：800円 骨粗鬆症：700円(女性のみ、6月22日のみ) 歯科検診：無料
18～39歳 項目負担金	基本健康診査：1,500円 骨粗鬆症：700円(女性のみ、6月22日のみ) *胸部レントゲンはありません。

一日の定員数がありますので、お早めに申し込みください。

石岡地区では10月、八郷地区では12月にも総合健診を実施します。

休日緊急医変更のお知らせ

広報いしおか5月15日号「6月の行事予定カレンダー」中、休日の緊急医(外科)が次のとおり変更になります。

6月10日(日)	関クリニック ☎ 23-8300
6月17日(日)	渡辺クリニック ☎ 26-7633

※メタボリック項目(腹囲・LDL・尿酸・A1c)を含みます。

★八郷地区胃がん・大腸がん検診

検診日	会場
7月4日(水)	林地区公民館
7月5日(木)	小幡地区公民館
7月6日(金)	小桜地区公民館

申し込み期間：6月4日(月)～6月15日(金)

対象者：40歳以上の方

負担金：胃がん1,000円・大腸がん500円

※70歳以上無料

検診開始時間：午前7時～9時

一日の定員数60人になり次第締め切ります。

八郷地区では8月にも胃がん・大腸がん検診を実施します。

★石岡地区基本健康診査(集団健診)

基本健康診査を受ける時は、「基本健康診査受診券」が必要です。

お手元にない方は保健センターへご連絡ください。

健診開始時間 午前9時30分～11時
午後1時～2時30分

検診日	会場
6月25日(月)	午前 関川ふれあいセンター
	午後 三村ふれあいセンター
6月26日(火)	午前 高浜公民館
	午後 グリーンパレス石岡
6月28日(木)	石岡保健センター
6月29日(金)	石岡保健センター

40歳以上 項目負担金 *70歳以上無料	基本健康診査(※)：2,000円 胸部レントゲン：300円 前立腺がん：600円(50歳以上男性) 肝炎：800円 *メタボリック項目(腹囲・LDL・尿酸・A1c)を含みます。
18歳～39歳 項目負担金	基本健康診査：1,500円 *胸部レントゲンはありません



石岡地区では8月～9月、八郷地区では7月、10月に基本健康診査を実施します。

★「ずっといっしょがいいな 自分の歯」

平成19年6月4日～10日は歯の衛生週間です

厚生労働省と日本歯科医師会では、8020運動というキャンペーンを展開しています。

「80歳になっても20本、自分の歯を保ちましょう」というこの働きかけは、一生自分の歯で楽しい食生活と健康な日常生活を目標に、子どものころからの正しいデンタルケアと青年期のセルフケアの重要性を打ち出しています。

また、茨城県では6424運動という、①64歳で24本以上の歯を保つ ②虫歯にしない の二つの意味をもつ独自の歯科保健の目標があります。歯を失う原因で最も多い歯周病は生活習慣病といわれ、暴飲暴食や不規則な生活、少しの痛みや歯のぐらつきなどを放っておくことなどが原

因になります。食べたらすぐ磨く^{みが}といった基本的なこと以外にも、正しい歯磨きの仕方など、専門家である歯科医師や歯科衛生士に相談してみるとよいでしょう。

噛む^かことの働きは食べ物を食べるだけでなく、発音の助けになったり、顔の形を整えたり、唾液^{だえき}がよく出ることによって、消化をよくします。歯を健康に保ち、よく噛んで食べられるようにしましょう。

6424



★ピカピカ歯磨き教室のお知らせ



大切な役割を持つ乳歯を健康に保つことは、一生使う永久歯を丈夫にすることにつながります。お子さんが自分の力で自分の歯を守れるようになるまで、保護者がお子さんの歯を大切に守り育ててあげましょう。

期日：7月18日（水）午後1時～2時

対象：2歳6か月～就学前

内容：歯磨き指導とフッ化物塗布

場所：石岡保健センター

申込方法：7月2日（月）～7月6日（金）の期間に石岡保健センターに電話でお申し込みください。

*石岡保健センターでは9月と11月、八郷保健センターでは12月にも実施します。

*参加は、年1回でお願いします。

幸せは食事から ～ヘルスマイトさんレシピ紹介～

じゃがいものジャコ炒め

1人分：エネルギー 256kcal、カルシウム 85mg、ビタミンC 26mg、鉄分 2.7g

◆材料 【4人分】

じゃがいも 2個、ちりめんじゃこ 1カップ、あさつき 一束
サラダ油 大さじ6、しょうゆ 大さじ2、塩・こしょう 少々

◆作り方

- ①じゃがいもを千切りにして水にさらす。
- ②あさつきは2cmに切る。
- ③フライパンにサラダ油を入れ、ちりめんじゃこを薄いきつね色になるまで炒める。
- ④じゃがいもの水気をよく切って加え、透きとおるまで炒めて塩、コショウ、しょうゆで調味する。
- ⑤火を止めてからあさつきを加える。



《ポイント》

じゃがいも以外の大根やキャベツなどでも代用ができます。簡単にできるうえに、カルシウムがとれるのもポイントのひとつです。油が気になる方は、じゃがいもをさつとゆがいてから使用すると、油を減らしてもおいしく出来上がります。

★お詫びと訂正

広報いしおか5月1日号「保健センターだより」の「★ポリオ予防接種のお知らせ」の回数欄中、ポリオ投与月に誤りがありました。正しくは「5月・10月」です。お詫びして訂正いたします。